

特任研究員（非常勤職員）の募集について

国立がん研究センター研究所では特任研究員を下記のとおり募集します。

1. 職名および人数

希少がん研究分野 特任研究員（非常勤職員） 1名

2. 職務内容

研究業務

国立がん研究センターは、本邦最大のがん専門医療研究機関です。難治ながんのより良い医療を目指して、多くのスタッフが働いています。がんの新しい治療法の開発、導入、標準化が行われています。希少がん研究分野では、肉腫などの希少がんの新規治療法の開発に向けた研究を行っています。希少がんは症例が少ないことから研究や治療法の開発が遅れがちです。しかしながら、希少ながんを患う患者さんの数は合計すると実に多く、希少がんの研究はがんの医療の質を向上させるうえできわめて重要です。私たちは、希少がんの培養細胞や動物モデルを新しく造ったり、プロテオーム解析など網羅的解析の知見を活用してバイオマーカーを開発したり、抗がん剤の新しい適応を探るなどして、希少がんの臨床に役立つ発見を目指しています。今までに、新しいバイオマーカーを発見し、かつてなかった実験モデルを構築してきました。このような研究に興味があり、研究に従事していただける方を募集します。

3. 応募資格

- (1) 理系修士号をお持ちの方（またはそれ以上の学歴を有する方）
研究業務経験者
- (2) 培養細胞を用いた実験経験者
- (3) がん研究に興味があり、職務に誠実かつ積極的に取り組む意欲がある方
- (4) 日本語でコミュニケーションができる方

4. 処遇等

(身分) 非常勤職員

(勤務時間) 勤務日：週 30 時間（週 5 日、月～金曜日、土日祝日を除く）
勤務時間： 8 時 30 分～15 時 30 分（休憩 1 時間）※応相談

(給与等) 時間給 1,760 円～当センター非常勤職員給与規程により決定
交通費支給、社会保険（週 20 時間以上勤務）、雇用保険（週 20 時間以上勤務）、賞与有り（週 30 時間以上勤務）、有給休暇有り（勤務時間に応じた日数）

5. 雇用期間

採用日から翌3月31日まで

※原則1年度単位の雇用契約となります。

※年度毎に任用更新審査を行い、2024年3月31日まで更新可能です。ただし、当センターの予算状況等により、採用年度を含む10年度まで更新可能となる場合があります。

※定年を準用し、原則65歳までの雇用となります。

※採用日から3ヶ月間は試用期間となります。

6. 採用年月日

随時 ※応相談

7. 提出書類 ※書類は証書も含めて全てA4サイズでの提出をお願いします。

(1) 履歴書（カラー写真添付）

※様式は下記からダウンロードし、Excelファイルのまま提出してください。

<https://www.ncc.go.jp/jp/recruit/jimu/pdf/202101resume.xlsx>

※学歴は義務教育後（高等学校等入学から）の記載をしてください。

※カラー写真を必ず添付してください。

採用決定後、職員証（ICカード）に使用します。

※メールアドレスの記載をしてください。

(2) 業務に関連する免許証、認定証、登録証等の写し（要応募資格のもの）

(3) 最終学歴の卒業証書の写し、または卒業証明書

(4) 職務経歴書（職務内容を記載のこと） ※任意書式、履歴書へ記載でも可

(5) 志望理由書（400文字以内） ※任意書式

(6) これまでの研究成果・業績の概要（1枚以内）

(7) 研究業績調書 ※任意書式

※提出書類は責任破棄します。

8. 提出締切日

随時（採用者が決定次第終了します。）

9. 選考方法

書類選考を行ったのち、対象者に面接選考を行います。

面接選考では今まで行ってきた研究についてパワーポイントで20分程度のプレゼンテーションを行っていただきます(日本語で)。

書類選考合格・不合格どちらもメールにてご連絡差し上げます。

連絡はすべてメールで行いますのでメールアドレスの記載をお願いします。

10. 書類提出・問合せ先

国立がん研究センター人事部人事課人事係 <jinji-saiyoG@ncc.go.jp >

※書類提出時、メールの件名欄は

「**応募書類の提出：研究所希少がん研究分野 特任研究員（非常勤職員）**」と記載してください。

※受信出来るメッセージのサイズ上限は 20MB ですので、送信前にサイズをご確認ください。